

第1号様式（第4条関係）

申請書の作成日

平成〇〇年〇〇月〇〇日

特定非営利活動法人鈴鹿市体育協会長 様

(申請者)

競技団体名 鈴鹿市〇〇〇〇〇〇協会

代表者名 会長 □□ □□□

競技団体の名称と  
代表者の氏名を。

申請年度

## 強化育成事業交付金交付申請書

平成〇〇年度鈴鹿市体育協会強化育成事業交付金の交付を希望しますので、鈴鹿市体育協会強化育成事業実施要綱第4条の規定により、下記の関係資料を添えて申請します。

記

- 1 強化育成事業計画書（第2号様式）
- 2 強化育成事業収支予算書（第3号様式）
- 3 当該年度の競技団体の総会資料（収支予算書、事業計画書、又は収支予算書（案）、事業計画書（案））

交付金の申請期間は、体育協会総会終了後から5月末日までです。期限切れとならないためにも、各競技団体等の総会開催日を、極力近くの日に合わせていただくと、事務手続きがお互いにスムーズになります。

強化育成事業の申請様式は、ジュニアも一般も同じです。ただし、予算配分上で、ジュニアと一般は配分額が異なっています。

第2号様式（第4条関係）

該当項目に○印を。

強化育成事業計画書

競技団体の事業計画の中から記入してください。

事業名	(中学生夏休み強化合宿) (〇〇大会出場のための強化練習) など		
開催期日と回数	( 月〇〇日～〇〇日 10日間) (10月～12月 第1・第3土曜日)		
会場	(鈴鹿市立体育館) (スポーツガーデンプール) などなど		
内容	実技教室・講習会・研修会・講演会・その他 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">定員</span> )		
参加対象	(中学生選抜) (△△チーム)	参加予定人数	〇〇人 (延□□□人)

(事業の目的と成果目標)

- ・市内の中学校から選抜した中学生を集め、10月に行われる全国大会に出場する三重県選抜に選出される力を持った中学生を育てることを目的とする。
- ・〇〇大会に出場し、上位に入賞するために、チームワークの強化を目的とする。
- ・参加した選手の中から、少なくとも5人の選手が選抜に選ばれている。
- ・〇〇大会で銅メダル以上を獲得している。

(具体的な事業の内容と期待される効果)

- ・10日(後半3泊)の合宿前半は、基礎体力のアップのための〇〇〇〇、△△△△、メンタルトレーニングのための□□□、×××××などと、個人のスキルアップのための☆☆☆☆などを組み合わせ、午前・午後2時間程度の練習。  
後半は、……………。
- 期間中に、〇〇協会の中央からのコーチを招く。  
個人個人の持つ能力は高いものがある。短期間ではあるが、集中的に、個々人の得意な面を伸ばすことにより、弱い部分を補って余りある力を持つことが期待できる。

あまり、硬く考えないでください。どんな目的で、どんなことをやるのか、やる目標はどんなところか、やったことによってどんなところに効果が出ることを期待するのか、各競技団体の考え、思いを書いてください。

スポーツ振興事業・シニア事業・運営強化事業とは、事業の目的が異なります。

強化育成事業収支予算書

事業名	中学生夏休み強化合宿（10日間、7・8・9日目宿泊）
-----	----------------------------

（収入）

支出で算出した交付金額と合っていますか

（単位：円）

科目	金額	内 容
体育協会交付金	100,000	
競技団体事業費	73,000	
参加者負担金	300,000	10,000円×30人
その他	0	
事業費計	473,000	

収入、支出の合計額は合っていますか

（支出）

（単位：円）

科目	事業に要する経費	左記のうち 体育協会交付金	内 容	
交付対象経費	諸謝金	60,000	30,000 中央協会コーチ	
	旅費	54,000	54,000	
	交通費	24,000	24,000	新幹線東京往復
	宿泊費	30,000	30,000	〇〇ホテル2泊
	会場使用料	62,000	10,000	△△体育館6日・▽▽▽体育館4日
	消耗品費	12,000	6,000	医薬品・ラインテープ等
	通信運搬費	15,000	0	
	印刷製本費	10,000	0	ミーティン
小計	213,000	142,000(100,000)		
交付対象外経費	宿泊費	50,000		宿泊所借り
	食糧費	210,000		食事代 2,000円×3日×35人
	小計	260,000		
事業費計	473,000			

内訳の合計と小計欄の額が合っていますか

他に該当する費用があれば

交付金は、対象経費の小計に3分の2を掛けた額142,000円ですが、  
 限度額が10万円であるため  
 ・10万円を超える場合は10万円  
 ・10万円以下の場合は、その額となります。  
 千円未満切捨て

※ 内容等が書ききれないときは、別紙（任意様式）を追加してください。

平成 年 月 日

様

特定非営利活動法人鈴鹿市体育協会  
会長 熊 沢 逸 雄

### 強化育成事業交付金交付決定通知書

平成 年 月 日付けで交付申請のあった強化育成事業の交付金の交付及び交付額を決定しましたので、鈴鹿市体育協会強化育成事業実施要綱第6条の規定により通知します。

記

- |             |    |   |   |   |
|-------------|----|---|---|---|
| 1 交付金交付額    |    |   |   | 円 |
| 2 交付（振込）予定日 | 平成 | 年 | 月 | 日 |

第5号様式（第7条関係）

報告書の作成日

平成〇〇年〇〇月〇〇日

特定非営利活動法人鈴鹿市体育協会長 様

(報告者)

競技団体の名称と  
代表者の氏名を。

競技団体名 鈴鹿市〇〇〇〇〇〇協会

代表者名 会長 □□ □□□

交付金決定通  
知書の日付

## 強化育成事業実施報告書

平成〇〇年△△月××日に交付金の交付を受けた強化育成事業を実施しましたので、鈴鹿市体育協会強化育成事業実施要綱第7条の規定により、下記の関係資料を添えて報告します。

記

- 1 強化育成事業実施書（第6号様式）
- 2 強化育成事業収支決算書（第7号様式）
- 3 強化育成事業参加者名簿（第8号様式）

## 強化育成事業実施書

事業名	中学生夏休み強化合宿		
開催期日と回数	(8月〇〇日～〇〇日 10日間)		
会場	△△体育館・▽▽▽体育館		
内容	実技教室・講習会・研修会・講演会・その他（ ）		
参加対象	市内中学校選抜	参加人数	30人(延 300人)
<p>(実施した事業の具体的な内容)</p> <p>市内の中学校から選抜した選手30人を対象に、10日間の強化練習を行った。後半の7～9日目の3日は、〇〇〇を宿泊所として借り、協会の指導コーチも呼んで行った。内容は、別添の資料のとおりであるが、</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・1～3日目は、……………</li></ul> <p style="text-align: center;">提出された事業計画書を見て、事業の実施後がどうなったのか、活動記録などがあれば、参考にして、おおまかにまとめてください。特に、効果・成果はあったのかを中心に。</p>			
<p>(事業計画書に掲げた目的、成果目標と事業実施後の成果、達成度)</p> <p>県選抜に選ばれるべく選手の強化を目的とし、合宿の成果の目標として5人以上の選抜とした。協会・中学校関係者の協力の協力と特別コーチの指導の下、選手は暑い中での練習を乗り切ったことで自信を持てたと思う。〇〇チームとの練習試合でも、……………</p> <p>……………</p> <p>選抜発表がまだないので、成果は現れていないが、目標の達成確立は高いと思われる。</p>			

## 強化育成事業収支決算書

事業名	中学生夏休み強化合宿
-----	------------

(収入)

(単位：円)

科目	金額	内 容
体育協会交付金	100,000	
競技団体事業費	83,350	
参加者負担金	300,000	10,000円×30人
その他		
事業費計	483,350	

収支の決算合計は合っていますか

(支出)

(単位：円)

	科目	事業に要した経費	左記のうち 体育協会交付金	内 容
交付対象経費	諸謝金	60,000	30,000	
	旅費	54,000	54,000	
	交通費	24,000	24,000	新幹線東京往
	宿泊費	30,000	30,000	〇〇ホテル2泊
	会場使用料	65,000	10,000	△△体育館6日・▽▽▽体育館4日
	消耗品費	10,950	6,000	
	通信運搬費	13,800	0	
	印刷製本費	19,600	0	
	小計	223,350	100,000	
対象外経費	宿泊費	50,000	/	
	食糧費	210,000	/	
			/	
	小計	260,000	0	
	事業費計	483,350		

交付金の内訳計は、小計と合っていますか

小計額が、予算書より減額となり、交付金の額に影響していませんか。  
3分の2の額が、10万円を切っていると、返還対象に

※ 内容等が書ききれないときは、別紙（任意様式）を追加してください。

※ 支出に伴う領収書等は、提出を求めることがありますので、大切に保管しておいてください。

第8号様式（第7条関係）

強化育成事業参加者名簿

（講師）

No	氏名	住所	所属団体	資格等
	〇〇 〇〇	東京都□□区	▽▽▽協会	▽▽▽協会△指導員
	☆☆ ☆☆	鈴鹿市〇〇町×××番地	▽▽中学校	特になし

資格があれば書いてください

（参加者）

No	氏名	所属団体名 （学校名）	年齢 （学年）	No	氏名	所属団体名 （学校名）	年齢 （学年）
1	△△ △△	〇〇中学校	3				
2	〇〇〇〇〇	××中学校	3				
3							
4							

競技団体名・学校名・クラブ名など。特になければ「なし」でもかまいません

※ 記載欄が不足の場合は、コピーなどで追加してください。類似の出席名簿でも提出可です。



第9号様式（第8条関係）

清算書の作成日

平成〇〇年〇〇月〇〇日

特定非営利活動法人鈴鹿市体育協会長 様

競技団体の名称と  
代表者の氏名を。

(報告者)

競技団体名 鈴鹿市〇〇〇〇〇〇協会

代表者名 会長 □□ □□□

交付金決定通  
知書の日付

## 強化育成事業交付金清算書

平成〇〇年〇〇月〇〇日付で交付を受けた強化育成事業交付金について、鈴鹿市体育協会強化育成事業実施要綱第8条の規定により、下記のとおり清算します。

### 記

- |                 |            |
|-----------------|------------|
| 1 予算額による交付金の交付額 | 〇〇〇, 〇〇〇 円 |
| 2 決算額による交付金の交付額 | △△△, △△△ 円 |
| 3 返還額           | ××, ××× 円  |

返還金が生じなかった場合は、提出する必要  
ありません。